

「野村エマージング債券プレミアム」  
設定後の運用経過と今後の運用方針について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2013年6月27日に設定しました、「野村エマージング債券プレミアム」(以下、ファンド)の同年7月22日現在の運用経過と、今後の運用方針についてお知らせします。

【運用経過】

ファンドが投資対象とする「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドV-エマージング・ボンド・プレミアム-Jクラス」の債券等組入比率は、設定当初から順調に組入れを進めた結果、7月22日現在で96.4%となりました。

債券等の平均最終利回り(為替取引後ベース)は7.5%であり、通貨プレミアム戦略に関しては、カバー率61.0%、プレミアム(年率)8.3%となりました。ファンドの「ご参考資料・冊子(2013年6月)」に記載している2013年3月29日時点の参考ポートフォリオでは、平均最終利回り(為替取引後ベース)6.4%、カバー率63.7%、プレミアム(年率)8.7%となっていました。

また、設定以降、米国における量的金融緩和第3弾(QE3)の早期縮小懸念が後退したことや、米国の経済指標が概ね堅調であったことなどを背景に、エマージング債券市場は値上がりしました。

以下は、ファンドが投資する、外国籍投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドV-エマージング・ボンド・プレミアム-Jクラス」の資産内容です。

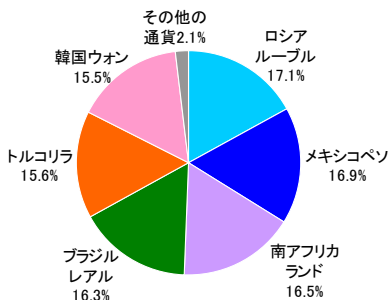
資産内容(2013年7月22日現在)

《ポートフォリオ特性値》

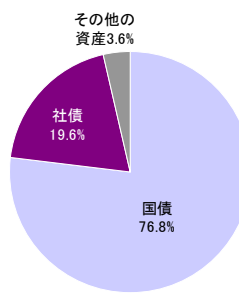
平均直利	5.8%
平均最終利回り(為替取引後ベース <sup>※1</sup> )	7.5%
平均デュレーション	4.7年
平均格付け	BBB+
カバー率	61.0%
平均行使価格 <sup>※2</sup>	99.4%
平均行使期間	22.8日
プレミアム(年率)	8.3%

- ・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券の各特性値(直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものです。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。(格付はスタンダード&プアーズ社(S&P社)あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の低い方の格付、いずれの格付も無い場合は、各運用会社による格付によります。)
- ・デュレーション: 金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
- ・平均格付は、2013年7月22日現在のポートフォリオにおける有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。
- ・カバー率: 純資産に対するオプションのポジション
- ・平均行使価格: 原資産価格(通貨)に対する平均権利行使価格
- ・平均行使期間: 権利行使日までの平均日数
- ・プレミアム(年率): 純資産に対する年率調整後のプレミアム収入
- ・プレミアム(年率)については、組入れたオプションの諸条件により、年率調整後のプレミアム収入が大きく変動する場合があります。
- ※1 米ドル建ての公社債への投資を行なう際には、米ドル売り新興国通貨買いの為替取引を活用します。
- ※2 組入れ期間中、新興国通貨高・円安が進んだため、平均行使価格は100%を下回っております。

《通貨配分比率(為替取引後ベース)》



《種別配分比率》



・四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

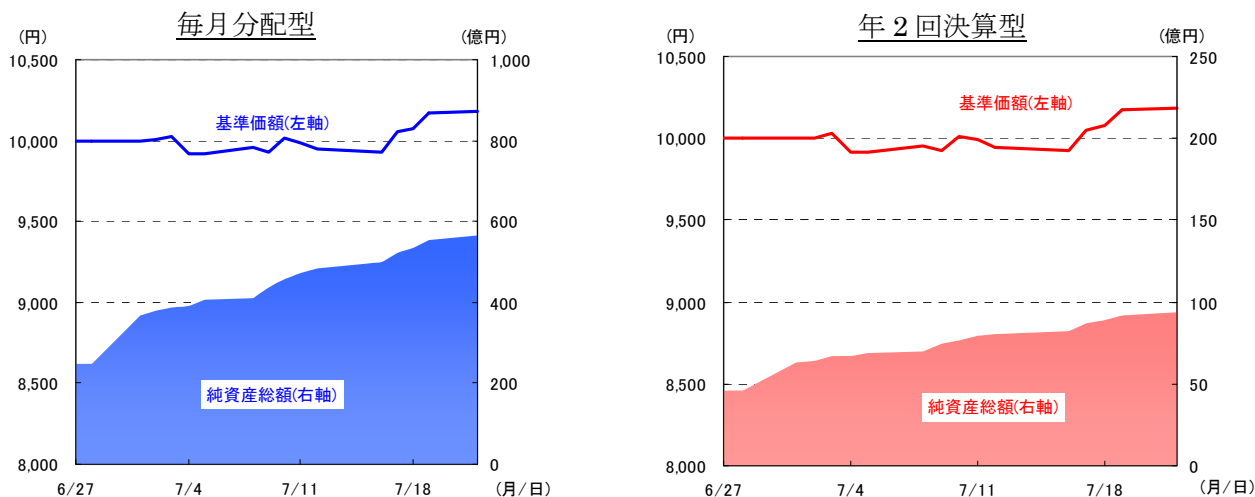
～上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。～

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、ファンドは元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ご参考資料】

ファンド設定来の基準価額と純資産総額の推移

期間:2013年6月27日(設定日)~2013年7月22日、日次



ファンドの初回決算は、毎月分配型が2013年8月27日、年2回決算型が2013年11月27日です。基準価額(分配金再投資)の表示はありません。

(2013年7月22日現在)

毎月分配型		年2回決算型	
基準価額	10,182円	基準価額	10,180円
純資産総額	566.8億円	純資産総額	93.8億円

設定来の基準価額の騰落率(2013年6月27日~7月22日)は以下のとおりです。

毎月分配型 : 1.82%                      年2回決算型 : 1.80%

~上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。~

【今後の運用方針】

米国の量的金融緩和第3弾(QE3)が縮小される場合、新興国から資本流出が起こる懸念があり、エマージング債券市場について、短期的には慎重な見方も必要と考えます。しかしながら、中長期的な観点では、新興国経済は先進国経済に比べ概ね成長率は高く、財政赤字の水準は改善傾向で推移すると見られることから、相対的に良好なファンダメンタルズ(基礎的条件)であると考えられます。また、米国経済が改善を示しており、世界経済も緩やかながら成長を続けるものと考えます。

ファンドは、新興国通貨\*建ての公社債等へ投資することにより、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目指します。また、新興国通貨それぞれについて、原則として、保有する当該外国通貨建て資産の評価額の範囲内で、円に対する当該外国通貨のコール・オプションを売却し、オプションのプレミアム収入の獲得を目指す『通貨プレミアム戦略』を活用し、更なる収益の獲得に努めて参ります。

\*新興国通貨とは、当面、韓国ウォン、南アフリカランド、トルコリラ、メキシコペソ、ロシアルーブル、ブラジルリアルを指します。

今後とも「野村エマージング債券プレミアム」をご愛顧賜りますようお願いいたします。

以上

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、ファンドは元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ご参考資料】

○ファンドの特色

**1** 「野村エマージング債券プレミアム」は、新興国通貨<sup>\*1</sup>建ての公社債等(国債、国際機関債、政府機関債、準政府債(地方政府債)、社債等)を実質的な主要投資対象<sup>\*2</sup>とし、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目指します。

◆新興国通貨の配分については、分散投資に努めるものとします。

※1 新興国通貨とは、当南、韓国ウォン、南アフリカランド、トルコリラ、メキシコペソ、ロシアルーブル、ブラジルレアルを指します。

※2 各ファンドは、円建ての外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドV-エマージング・ボンド・プレミアム」クラスと国内投資信託「野村マネー マザー・ファンド」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。「実質的な主要投資対象」とは、これらのファンドを通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

\*投資する外国投資信託において、新興国通貨建ての公社債に投資する他、米ドル建ての公社債への投資および米ドル売り新興国通貨買いの為替取引の活用により、当該新興国通貨建ての公社債への投資効果を追求する場合があります。

**2** **1**に加え、「通貨プレミアム戦略」を実質的に活用し、さらなる収益の獲得を目指します。

ファンドにおける「通貨プレミアム戦略」とは、新興国通貨それぞれについて、円に対する当該外国通貨のコール・オプションを売却し、オプションのプレミアム収入<sup>\*3</sup>の獲得を目指す戦略をいいます。

※3 オプションを売った対価として受取る権利料のことを指します。

◆ファンドは、新興国通貨それぞれについて、原則として、保有する当該外国通貨建て資産の評価額の範囲内で、円に対する当該外国通貨のコール・オプションの売却を行ないます。

◆コール・オプションの満期時において、再度コール・オプションを売却するにあたっては、コール・オプション条件を見直すことを基本とします。

◆ファンドでは、原則として、権利行使が満期日のみに限定されているオプションを利用することを基本とします。

**3** 分配頻度の異なる「毎月分配型」と「年2回決算型」から構成されています。

◆「毎月分配型」は、年12回の毎決算時(原則、毎月27日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。初回決算日は2013年8月27日となります。

◆「年2回決算型」は、年2回の毎決算時(原則、5月および11月の各27日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。初回決算日は2013年11月27日となります。

分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

**4** 運用にあたっては、「野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社(NFR&T)」に、投資信託証券の運用の指図に関する権限を委託します。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

○当ファンドの投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資し、加えて通貨オプション取引を活用しますので、為替およびオプション価値の変動等により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、ファンドは元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ご参考資料】

○お申込みメモ

●信託期間	平成30年11月27日まで(平成25年6月27日設定)	
●決算日および収益分配		
【毎月分配型】	年12回の毎決算時(原則、毎月27日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は、平成25年8月27日となります。	
【年2回決算型】	年2回の毎決算時(原則、5月および11月の27日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は、平成25年11月27日となります。	
ご購入時	●ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額
	●ご購入代金	原則、ご購入申込日から起算して7営業日目までに販売会社にお支払いください。
	●ご購入単位	一般コース：1万円以上1万円単位(当初元本1口=1円) 自動かけぞく投資コース：1万円以上1円単位 *原則、ご購入後にコースの変更はできません。*詳しくは、野村証券にお問い合わせください。
ご換金時	●ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
	●ご換金代金	原則、ご換金申込日から起算して7営業日目から販売会社でお支払いします。なお、有価証券の売却や売却代金の入金が遅延したとき等は、換金代金の支払いを延期する場合があります。
	●ご換金制限	大口換金には制限を設ける場合があります。
その他	●お申込不可日	販売会社の営業日であっても、お申込日当日が以下のいずれかの休業日と同日の場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金の各お申込みができません。 ・ニューヨーク証券取引所 ・ニューヨークの銀行 ・ロントンの銀行 ・ルクセンブルクの銀行
	課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

○当ファンドに係る費用

(2013年7月現在)

●ご購入時手数料	
ご購入口数に応じてご購入価額に以下の率を乗じて得た額	
ご購入口数	ご購入時手数料率
1億口未満	3.675%(税抜3.5%)
1億口以上3億口未満	2.625%(税抜2.5%)
3億口以上5億口未満	1.575%(税抜1.5%)
5億口以上	0.525%(税抜0.5%)
ご購入時手数料の例は、下記をご覧ください。	
●運用管理費用(信託報酬) ファンドの保有期間中に、期間に応じてかわります。 純資産総額に年0.9765%(税抜年0.93%)の率を乗じて得た額 実質的にご負担いただく信託報酬率(信託報酬に、ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加えた概算値)年1.6965%程度(税込)	
●その他の費用・手数料 ファンドの保有期間中に、その都度かわります。 (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)	
・組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・ファンドに関する租税、監査費用 等	
●信託財産留保額(ご換金時)	
1万円につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額	

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

野村証券

商号:野村証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号  
加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/  
一般社団法人金融先物取引業協会/一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会/  
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、ファンドは元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。